

## みて、さわって、ステイする！ To be 八王子人！

### -大学生と外国人旅行客と八王子を掛け合わせた新たな観光スタイルの創造-

団体名 中央大学 経済学部インターンシップ  
代表者名 吉川友理

#### ① 事業内容

現在大学生は留学により外国の文化を学ぶ機会を多く得ているが、日本文化を外国人観光客に伝える機会は多くはない。大学生が、日本の文化を外国人観光客に伝える担い手となることで、私たちは自国・外国文化のさらなる理解が可能である。八王子市にとっても、外国人観光客増加に向けた文化の発信地となることにより、大きく資するものと考えた。

そこで、日本文化を扱う大学のサークルと、日本文化の体験を求めている外国人観光客をマッチングする観光コンテンツを作成することを企画した。その最初の段階として、大学のサークルとの連携をより高めることと外国人(留学生)のニーズを知ることを中心に活動した。趣旨に賛同するサークルを募り、本事業に協力していただける大学サークルの一覧をパンフレットにし、留学生に向けて周知活動を行った。ここで、本来のターゲットである外国人観光客ではなく留学生を対象としたのは、受け入れ側であるサークルで活動している学生の不安を取り除くためである。さらに、外国人向けの文化体験に際してどのような配慮が必要なのか等のニーズを知るためである。これらの理由から、まずは留学生を対象に周知、実際に文化体験を実施した。

#### ② 実施報告

1)ビッグウェスト学生フェスティバル参加(アンケート収集)

5月12日～26日に学園都市センターで行われたビッグウェスト学生フェスティバルのお茶会に参加し、訪れた留学生の方々にアンケート調査を行った。アンケート調査の結果、外国人の方の興味のある日本文化が茶道も多かったが、華道や書道、剣道も多いという結果等を得ることが出来た。



留学生向けに作成した広報用チラシ

#### 2)市内大学のサークル活動の調査と募集

1)の結果を元に、サークルを調査し主に各サークルで開設されているSNS等から企画の趣旨を説明し協力を要請したが、連絡を取ることが難しかった。そのため、サークルの募集活動に予定よりも多く時間を費やしてしまった。しかし、知り合い等を通して、サークルの方に企

画の趣旨を説明し承諾していただいたサークルを5つ集めることができた。

### 3)周知活動(パンフレットの作成等)

5つのサークルと文化体験実施に向けて、詳細な部分について話し合いを行い、5つのサークルをまとめたパンフレットを作成した。このパンフレットやポスターを、中央大学の留学生の集まる場所や創価大学の国際課等に設置した。また、大学コンソーシアム八王子のTwitterに活動をツイートしていただいたり、Instagramを開設し情報を発信した。



文化体験広報用パンフレット

### 4)文化体験の実施とアンケート調査

12月に文化体験を実施し、3回行うことが出来た。文化体験に予約した留学生に前日連絡等を行い、比較的スムーズに実施することが出来た。特にお茶会では、半東の言葉を事前に英訳したものを参加者に渡し少しでも理解してもらえる様に工夫をした。そして、参加した留学生にアンケート調査を行った。

### ③ 事業を実施した感想

全体的に計画通りに進めることが出来ず、体験の期間が短くなってしまい、体験を多く行うことが出来なかったことが反省点である。しかし、サークルとの打ち合わせや文化体験に参加した留学生の対応等について丁寧に行った

ため体験会ではスムーズに実施することが出来たのは良かった。また、留学生側からもサークル側からも良かったとの声を沢山聞けたため、少なからずこの企画に需要があることが分かり、実施した意味があった。

周りの方を巻き込んで企画を進めていくことの難しさを痛感したと同時に、初めて知り合った方、そして国籍の違う方とコミュニケーションをとり物事を進められたことに自信を持つことが出来た。

### 謝辞

最後に、大学コンソーシアム八王子様、中央大学学友会様、文化体験を主催して下さいました各サークルの皆様、創価大学国際課様を始めとする本事業を広く広報して下さいました皆様、一年間ご支援やご指導誠にありがとうございました。



文化体験の様子